

(記載例)

様式第1 (第2条第1項関係)

令和〇年〇〇月〇〇日

愛媛県知事 殿

申請者 氏名 株式会社 〇〇ペット
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 代表取締役 動愛 花子
住所 〒790-0133
愛媛県松山市東川町乙 44-7
電話番号 089-977-9200

第一種動物取扱業登録申請書

動物の愛護及び管理に関する法律第10条第2項の規定に基づき、下記のとおり第一種動物取扱業の登録の申請をします。

記

Application form table with 7 main sections: 1. Business Name, 2. Business Address, 3. Animal Handler, 4. Business Type, 5. Business Content, 6. Main Animals, 7. Feeding Facility. Includes checkboxes for experience and facility details.

獣医師、愛玩動物看護師以外は、①実務経験か飼養経験にチェック、②教育か資格にチェック、の2か所にチェックが必要です

該当する口の1つにチェックしてください。複数の種別がある場合は、申請書をそれぞれ作成してください。

飼養施設がある場合
動物の種類と飼養施設の最大飼養保管頭数を記入
犬又は猫を取扱う場合は、犬(猫)種と繁殖用(雌雄両方)として飼養する数も記入
飼養施設がない場合
1日の最大取扱頭数を記入

ケージ等の材質、構造、転倒防止措置を記入してください

8 営業の開始年月日	令和〇年〇〇月〇〇日		決まっている場合は、開店予定日を記入してください
9 権原の有無	①事業所	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	②飼養施設	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
10 事業所以外の場所において重要事項の説明等をする職員（事業所の外で業務を行う場合）	(1)氏名	動愛 太郎	
	(2)要件	<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験（1年、経験場所：ペットショップ〇〇） <input type="checkbox"/> 教育（教育機関等：） <input type="checkbox"/> 資格（団体等：）	
11 事業所ごとに配置される重要事項の説明等をする職員	(1)氏名	動愛 二郎	
	(2)要件	<input type="checkbox"/> 実務経験（年、経験場所：） <input checked="" type="checkbox"/> 教育（教育機関等：〇〇専門学校(動物看護師学科)） <input type="checkbox"/> 資格（団体等：）	
12 事業所に配置される職員の最低数	3人	常勤の職員数に換算します。常勤職員が週40時間勤務でパート職員が週20時間の場合、そのパート職員は0.5人となります。	
13 営業時間等	10時から 19時までの間		
14 犬猫等の繁殖を行うかどうかの別及び犬猫等健康安全計画	別記2のとおり（犬猫等販売業者に限る。）		販売または貸出しの場合
15 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 登記事項証明書／ <input checked="" type="checkbox"/> 申請者が法第12条第1項第1号から第7号の2までに該当しないことを示す書類／ <input checked="" type="checkbox"/> 動物取扱責任者（法第12条第1項第1号から第7号の2までに該当しないことを示す書類）／ <input checked="" type="checkbox"/> 第3条第6項に規定する使用人が法第12条第1項第1号から第7号の2までに該当しないことを示す書類／ <input checked="" type="checkbox"/> 業務の実施の方法／ <input checked="" type="checkbox"/> 飼養施設の平面図／ <input checked="" type="checkbox"/> ケージ等の規模を示す平面図・立面図（犬又は猫の飼養又は保管を行う場合に限る。）／ <input checked="" type="checkbox"/> 飼養施設の付近の見取図／ <input checked="" type="checkbox"/> 事業所及び飼養施設の土地及び建物について事業の実施に必要な権原を有することを示す書類／ <input checked="" type="checkbox"/> 役員の氏名及び住所／ <input checked="" type="checkbox"/> 犬猫等健康安全計画（犬猫等販売業者に限る。） <input checked="" type="checkbox"/> その他（実務経験証明書、資格証明書）		
16 備考	(1)自然公園法に基づく特別地域内の工作物の設置許可申請中 (2)平成25年4月、動物愛護管理法第44条第3項に基づく遺棄禁止違反で罰金1万円の違反歴あり (3)飼養施設の竣工予定日 令和〇年〇〇月〇〇日 (4)事務担当者： 愛媛 三郎 089-977-9200		

法人の場合

該当があれば、記入してください

備考

- 「3(2)要件」欄には、要件を満たす具体的な内容（教育機関及び専攻コースの名称、資格名等）を記入すること。また、飼養経験にチェックを入れた場合は、それを示す具体的な書類を添付すること。
- 「5(1)業務の具体的な内容」欄には、申請に係る業務の内容をできるだけ具体的に記入すること。また、販売業又は貸出業を営もうとする場合は、業務の実施の方法について本様式別記により明らかにした書類を添付すること。
- 「6 主として取り扱う動物の種類及び数」欄には、事業所で主として取り扱う動物の種類（種名）をすべて記入すること。また、飼養施設を有している場合は動物の種類ごとに最大飼養保管数を、飼養施設を有していない場合は1日当たりの最大取扱数を括弧書きで記入すること。なお、種の分類が困難な爬虫類等の動物の種類については、科名、属名等で記入すること。
- 「7(2)⑤設備の種類」欄には、動物の愛護及び管理に関する法律施行規則第2条第2項第4号に掲げる設備等を備えている場合に、備えている設備等にチェックをすることとし、ケージ等についてはその数を記入すること。
- 「7(3)管理の方法」欄には、ケージ等の材質、構造及び転倒防止措置を記入すること。
- 「9 権原の有無」欄は、所有権、賃借権等事業の実施に必要な事業所及び飼養施設に係る権原の有無についてチェックをすること。「9②飼養施設」欄は、飼養施設を有する場合にチェックをすること。
- 「10 事業所以外の場所において重要事項の説明等をする職員」及び「11 事業所ごとに配置される重要事項の説明等をする職員」欄には、要件を満たす具体的な内容（教育機関及び専攻コースの名称、資格名等）を記入し、必要に応じて成績証明書等を添付すること。また、該当する職員が複数名在籍する場合は別紙に記載して添付すること。
- 「12 事業所に配置される職員の最低数」欄には、犬又は猫の飼養若しくは保管を行う場合は、常勤職員の数に加え、常勤職員以外の職員については、当該職員のそれぞれの勤務延時間数の総数を当該事業所において常勤の職員が勤務すべき勤務延時間数で除した数値（整数未満の端数がある場合は、当該端数を切り捨てる。）を最低数に合計して記載すること。
- 「13 営業時間等」欄には、複数の特定成猫の展示を行う場合は、それぞれの特定成猫の展示開始時刻及び展示終了時刻のうち最も早い時刻から最も遅い時刻までの時間を記入すること。
- 「15 添付書類」欄は、添付する書類にチェックをすること。
- 「16 備考」欄には、次に掲げる事項を記入すること。
  - 申請する事業が、他の法令の規定により行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
  - 動物の愛護及び管理に関する法律第12条第1項第5号の2、第6号又は第7号に掲げる者に該当し、若しくは該当した者である場合、又は同法に基づき第一種動物取扱業の登録を取り消され、若しくは業務の停止を命じられたことがある場合は、その旨及び処分の日付
  - 申請の際、事業所又は飼養施設が完成していない場合は、その竣工予定日
  - この申請に係る事務担当者が申請者と異なる場合は、事務担当者の氏名及び電話番号
- この様式による登録の申請は、第一種動物取扱業の種別ごと、事業所ごとに行うこと。ただし、同一の事業所において複数の種類の業務を行う場合であって、これらに係る登録を同時に申請する場合は、申請書は業種ごとに別葉で作成し、共通する添付書類についてはそれぞれ1部提出すれば足りるものとする。
- この申請書及び添付書類の用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。